

# 後谷ダム 万灯会フォトコンテスト 2014 結果発表

柏崎周辺農業水利事業所



いしづえ あか  
「礎の灯り」 末崎峰夫 氏



さくひん み  
「作品見つけた」 森基嗣 氏



き  
「綺麗いだね」 坂田辰榮 氏



「<sup>やさ</sup>優しい灯り、<sup>あか</sup>安心の灯り」 小林俊武 氏

8月24日（日）、後谷ダムにおける「第5回 ひかり遊び 万灯会」では、初めての試みとしてフォトコンテストを開催し、多数の応募をいただきました。9月17日（水）には、フォトコンテスト審査会を開催し、審査員7名による厳正なる審査のもと、グランプリ1点、優秀賞3点が決定しました。

選定のポイントは「万灯会らしさ」。どの作品も、優しい灯り、人々のぬくもり、壮大なダムの印象を与えています。

受賞作品を含めた応募作品は、次年度のポスターや広報活動等に活用させていただく予定です。



厳正なる審査の様子



フォトコンテスト審査員

## ～番外編～

子ども達に絵を描いてもらった750本のキャンドルグラスには、子ども達それぞれの個性と感性が表現されています。そのなかで、担当者が最も感動した作品を紹介します。（右写真）

ちょっと見ると、ジャンプしているただの白猫ですが、そのバックには影が描かれています。写真ではわかりづらいですが、なんと、グラスの手前面に猫を、その反対面に影を描いているのです。

グラスの構造を立体的に生かした見事な作品ではないでしょうか。



イガラシユキさんの作品